

2015 年度事業報告書

特定非営利活動法人 移動サービスアクセス

1. 事業の成果

横浜市地域生活支援サービス「通学通所支援」制度を利用した「車での通学通所支援」を始めてから4年目となりますが、車を使った支援をする事業所が増えないので、すべてのご要望に応えきれていない状況に変わりありません。

公的支援制度がない中途障がい者や、通学通所支援制度を使いたくても、余暇支援との併用では時間数が足りない、など利用者の負担が大きい状況も改善されていません。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

I. 移動制約者に対する外出支援を行なう福祉有償運送事業

内 容：だれでもいつでもどこへでも自由に外出できる社会をめざして「車による送迎」と「介助」で外出支援

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（16名）

介護福祉士1名、ヘルパー2級3名、知的障害者ガイドヘルパー12名

受益対象者：利用会員（39名）延べ実利用人数：394人（月平均32.8人）

活 動 件数：3,107件 3,538トリップ（前年比103%）（通学通所支援含む）

目的別内訳：通 院	153トリップ（前年比40%）、
通学・通所（自費）	680トリップ
（ガイドヘルプ事業利用）	2,067トリップ
合 計	2,747トリップ（前年比115%）
そ の 他（入所施設と自宅の往復など）	638トリップ（前年比98%）

活 動 時間：1,852時間（前年比98.5%）

支 出 額：3,510,535円

II. 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（通称 障害者総合支援法）に基づく移動支援事業

内 容：「養護学校、個別支援級」と「自宅、放課後等児童デイサービス等」間、「自宅」と「作業所、地域活動ホーム等」間を『通学通所支援制度』を使って車で送迎

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（16名）

受益対象者：利用会員のうち登録者数21名（学齢期6名、18歳以上15名）

活 動 件数：2,073件（前年比130%）

・通学： 451 件（前年比 142%）

・通所：1,622 件（前年比 128%）

支 出 額：1,722,867 円

Ⅲ. 「横浜市障害者ガイドボランティア事業事務取扱団体」としての事業

内 容：「個別支援級への通学」「放課後等児童デイ・作業所への通所」「視覚障害者の外出サポート」等のための、「横浜市ガイドボランティア制度の周知」および「コーディネートの実施」

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：コーディネーター 1 名

ボランティア：41 名

受益対象者：支援対象登録者 30 名

活 動 回 数：1,352 件（前年比 88%）

支 出 額：1,330,423 円

Ⅳ. デイサービス施設の送迎受託事業

内 容：12 月までコープケアサポート青葉のデイサービス送迎を受託

日 時：毎週（土）1 コース

場 所：青葉区を中心として

従事者人員：運転会員（1 名）

受益対象者：コープケアサポート利用会員

支 出 額：70,750 円

Ⅴ. 生活の質を高めるためのお出かけプラン提供事業

内 容：昨年度までは市の福祉バスを利用してバス旅行を実施していましたが、福祉バスの利用方法が変更になったことなどの事情から、今年度は実施できませんでした。

Ⅵ. 知識・技術の向上に関する共育・研修事業

内 容：「横浜市ガイドボランティア制度の普及」および「ボランティア参加者の拡大」のための研修会の開催

1 月に青葉区移動情報センターが開所したので、研修会を共催

日 時：10/9,30 11/25 12/15 1/19 2/26 3/17,26

場 所：青葉・鶴見・港北 の 各区内

従事者人員：延べ 35 名

受益対象者：参加者 209 名

支 出 額：664,444 円